　平成２５年８月１５日、京都府福知山市にてお盆の恒例行事として親しまれてきた花火大会の会場で、爆発事故が発生し、約６０名にも上る見物客などが巻き添えになり、多数の死傷者を出す火災が発生しました。屋台で使用している発電機に、運転中の状態のまま燃料を入れようとした際に出火した可能性があります。このような爆発事故を繰り返さないためにも、いま一度、貴店の貯蔵・取扱い管理のチェックを行ってください。

あなたの危険物などの取扱い管理は大丈夫ですか？

ガソリンの貯蔵管理は！

ガソリンに適応した容器を使用していますか？
取扱い時に『漏れ、あふれ』はしていませんか？
危険物の漏れ、あふれ等が火災事故などの直接的な原因となるので取扱いには十分注意してください。

火気の管理は！

発電機のエンジンを止めて注油していますか？
周りに燃えやすいものがおかれていませんか？
ガソリンの周辺では、火気や火花を発する機械器具等を使用せず、みだりに火気を使用することは禁止されています。

必ずエンジンの停止を確認！！

ガソリンの取扱いは！

ガソリンは揮発性が強く、引火点が－４０℃と低いため、冬など気温の低い時期でも爆発的に引火燃焼します。
取扱いには十分注意が必要です。
ガソリンを取り扱う場所は、不要な物を置かず、整理・整頓し、転倒、落下などの粗暴な取り扱いはせず、通風、換気の良い場所で行いましょう。

ガソリンは気温が－40℃でも気化し小さな火源でも引火し爆発的に燃焼する物質です

消火器は！

消火器はありますか？
使い方は大丈夫ですか？
新人のアルバイトなどには、必ず、消火器の使い方の手順を指導してください。また、取扱い方法を今一度、確認しましょう。

【消火器の使い方】※使用する時、あわてないで！！

燃料を入れる際の注意事項

- **ガソリンの漏れやあふれが起きると容易に火災に至る危険性があることから、漏れやあふれが生じないように細心の注意を払ってください。**
- **開口前の圧力調整弁の操作等、容器の取扱説明書等に従って適正に取り扱ってください。**

知多市消防本部